

(第11回通常総会) 12/15 運営スタッフ会議

2024年度「天空の里 いもい農場」のまとめと2025年度のすすめ方

2025年1月25日

天空の里 いもい農場

1. 提案

2024年度の活動を振り返り、2025年度のすすめ方について報告します。

2. 趣旨

2024年度の天空の里 いもい農場（以下、いもい農場）は、11年目（通算22年目）の活動を無事、終わることができました。「長野市芋井地区の里山をフィールドに、野遊びや農作業体験を通じて、自然を身近に感じ、環境・農業・食べ物を大切に思う気持ちが育むこと」、「中山間地域の人々と都市部の人々との交流を図ること」、「中山間地域の森や農地の保全、食文化の継承・発展につながること」を目指し、国連が提唱するSDGsの目標に活動を照らし合わせ、芋井社会会館を舞台に実施しました。一年を通して、多くの人が芋井に集い、すばらしい体験、思い出を参加者にお届けすることができました。

3. 活動概要

(1) 参加

① 登録人数 … 125人 内訳：大人65人、子ども60人 ※参考：2023年度登録は122人

② 年間参加人数 … のべ1,005人 ※参考：2023年度のべ1,032人

(2) 参加費 … 大人3,000円、子ども2,000円、飛入参加1人1回500円

(3) 活動内容と参加人数

回	日にち	曜日	内容	人数
1	4/20	土	開講式、ジャガイモ・長ネギ・ニラの植え付け、ハツカダイコン・カブ、野草の天ぷら試食、自己紹介アイスブレイク	76
2	5/4	土	オリエンテーション、ミニトマト・ズッキーニ・落花生・ピーマン・ナス・ハロウィンカボチャの植え付け、ダイコンの種まき、地域さんぽ、ニラの薄焼き	71
3	5/18	土	サツマイモ植え付け、リンゴの摘果、草取り、農家のお小屋、天空こいのぼり	64
4	6/1	土	田植え、竹クラフト、タケノコ料理	88
5	6/15	土	草取り、リンゴの摘果、田んぼの生きもの探し、おやきづくり、農道清掃	75
6	7/6	土	おいしい野菜作りのための草取り、リンゴの摘果、ぬか漬け学習会	64
7	7/20	土	朝5:00集合「農家の朝」体験、草取り、七夕飾り、朝食、探蝶会	59
8	8/3	土	ジャガイモ収穫と新じゃがカレー、平和を考える夏	62
9	8/24	土	ハクサイ・ダイコンの植え付け、田舎の夏を楽しもう！「天空の夏フェス」（スイカ割、ヨーヨー釣り、流しそうめん、おさがり市）	74
10	9/14	土	稲刈り、文字絵リンゴ作り、種まき（カブ・コマツナ・チンゲンサイ・ホウレンソウ）、リンゴ収穫（ピッコロ）、梨収穫（南水）、落果リンゴスイーツ	62
11	9/28	土	脱穀、ワラ運び、草取り、秋野菜の間引き、リンゴの葉つみ（シナノスイート）、天寄せ試食	46
12	11/19	土	文字絵リンゴ&シナノスイート収穫、サツマイモ収穫、夏野菜最後の収穫と片付け、天空ハロウィン、新米ごはん	57

13	11/10	日	ハクサイ・ダイコン・落花生収穫、焼き芋・焼きネギ・焼きマシュマロ、焚火カフェ	68
14	11/16	土	リンゴ収穫（フジ）、ハクサイ・ダイコン・ネギ等収穫、農道清掃、農機具の掃除、畑の段差解消土寄せ、お下がり市、天空カフェ、大収穫祭（昼食交流）	63
15	11/30	土	芋井社会会館大掃除、クラフト、すいとん作り、閉講式	76
合計				1,005

▼1回は、芋井地区住民自治協議会の西澤会長・羽田さん、長野市芋井支所の西沢支所補佐、地主の和田さん、葛山（夢）ドリームプロジェクトの峰村さんに参加いただき、ご挨拶を頂戴しました。

▼1回の活動で、長野市環境パートナーシップの視察を受け入れました。

▼9回・14回は、地域おこし協力隊の岸さんのご参加をいただきました。

（4）活動日外の活動

活動内容	開催日・参加した日	人数
●活動をサポートする内容		
特別企画「リンゴの木の下草刈り摘果・草刈り」「調理用のジャガイモ収穫と田んぼへの電気柵設置、リンゴの最終摘果、地域まるごとキャンパスの高大生オリエンテーションと水浴び、ながのTVの番組取材」「マルチ敷・手打ちうどん」「田舎時間満喫TIME（高大生オリエンテーション、バーベキュー、天空カフェ&バー）」「リンゴ（秋映）収穫と畑の草取り」	6/30、7/28、8/11、8/25、10/5	76
機関会議（役員会、運営スタッフ会議）	3/16・17、8/11、11/2、11/30、12/15	66
事前準備等（耕耘作業、作付準備、牛糞堆肥運搬、小屋のペンキ塗り、芋井地区住民自治協議会等訪問、リンゴジュース配布他）	2/15、2/26、3/30、4/6、4/13、4/17、4/19、5/3、5/11、5/24、7/14、8/2、8/4、8/10、8/22、8/31、9/5、9/8、10/13、10/21、11/17、11/24、12/12、12/15	71
●地域貢献活動		
広瀬地区一斉清掃	4/6、6/15、11/16、12/1	70
援農ボランティア（剪定枝の片づけ、梨の収穫手伝い、リンゴ草刈り、フジ収穫、他）	3/30、8/30、11/23・24	32
市道・農道の草刈り、遊休農地・芋井社会会館草刈り等	8/8、10/13	2
●イベント参加等		
地域まるごとキャンパス実行委員会 ※団体説明会、学生説明会、学生交流会	2/3、5/5、5/16、5/31、7/13、7/20、12/1	16
ながのボランティア・市民活動ネットワーク ※月例情報市場・総会・ささえあい応援くん公開審査委員	3/20、4/10、4/14、5/15、6/15、7/17、8/21、9/25、10/16、11/20、12/18	11
芋井地区住民自治協議会 ※いもリビングらば、草刈りバスターズ・養成講座	5/24、6/9、8/23、10/26、11/16	6
ながの子ども・子育てフェスティバル実行委員会 ※子育てフェスタ	8/28、10/27、12/17	5
ふれあい祭 秋 2024 実行委員会 ※ふれあい祭 秋 2024	10/21	4
長野地域子どもカフェプラットフォーム ※全体会、研修等	7/12、10/7、11/27	3
長野県共同募金会 ※第13回赤い羽根全国ミーティングIn信州	7/3	3
長野県みらい基金 ※少子化とこどもの居場所～地域で支える子育て～	11/22	1
長野県NPOセンター ※草刈りに関する交流会	2/4	1
長野市ボランティア連絡協議会 ※市民会議	12/14	1
ながの協働ねっと ※総会	5/31	1

2024 長野のこども白書 ※2024 長野のこども白書発行記念講演会	7/7	1
東海大学 ※活動の取材	7/25	1
長野市子ども未来部 ※子どもの居場所作り講座	7/4	1
ながの環境パートナーシップ会議 ※総会	6/27	1
合計		373

(5) マスメディア

回	日付	曜日	媒体	内容
1	3/20	土	週刊長野	2024 年度参加者募集・寄付金募集
2	3/21	木	長野市民新聞	2024 年度参加者募集・寄付金募集
3	8/6	火	長野市民新聞	10 周年記念誌発刊
4	8/29	木	長野市民新聞	高大生オリエンテーション
5	12/4	水	信濃毎日新聞	地域まるごとキャンパス報告会
6	12/14	土	長野市民新聞	芋井地区住民自治協議会表敬訪問

(6) 栽培した種類と品目数 …… 下記の 22 品目 (2023 年度 26 品目)

ジャガイモ (キタアカリ)、長ナス、ジャンボピーマン、ミニトマト、長ネギ、ズッキーニ、ハロウィンカボチャ、落花生、サツマイモ (ベニアズマ・安納芋)、ダイコン (夏・秋)、ハツカダイコン、ハクサイ、ホウレンソウ、コマツナ、カブ (夏・秋)、チンゲンサイ、リンゴ (シナノスイート・フジ)、あきたこまち

3. 2024 年度のまとめと 2025 年度の進め方

(1) 2024 年度のまとめ

● 総括

- 安全な場の運営を第一に考え、ボランティア団体としてできる事で、「できる人が、できる時に、できること」で食農体験活動を実施し、1,000 人を超える人が芋井広瀬地区に集まりました。また、地域とのつながりを深めるために、芋井地区で開催されたイベントや活動を紹介するさまざまなイベントに参画し、地域や諸団体とのつながりを深めました。
- 独自の発想で地域づくり・くらしづくり・ひとづくりの活動に取り組んでいる地域活動団体等を表彰する「令和 6 年度あしたのまち・くらしづくり活動賞 (主催・公益財団法人あしたの日本を創る協会、NHK、読売新聞東京本社など)」に応募を行い、食農体験を軸とした都市部や外部の団体との交流を通じて支援の輪を広げながら活動を発展させていることが評価され、振興奨励賞を受賞しました。

① 楽しい食農活動を実施します。

- 参加者が活動に主体的に関わり、準備から片付けまで、場を作ることに参画しました。それぞれ暮らしに生きる知恵を得る機会になり、「参加して良かった」「楽しかった」という声がたくさん寄せられました。たくさん声は、参加者の声で活動を可視化する「参加者ともに」で紹介を行いました。
- 山口計さんの畑で、初めてジャガイモ・落花生・ダイコン等を栽培しました。本来なら遊休農地となる箇所を、山口さんのご厚意でお貸しいただき、有効に活用しました。一方、天空の田んぼは体制が整わず、活用を見送りました。

- ・ 畑にシェードを設置し、熱中症対策を進めました。
- ・ 運営スタッフのできることを活かして、多世代交流が充実しました。
- ・ 参加者の出欠席のツールとして、LINE オープンチャットを活用しました。参加者と運営スタッフをつなぐ交流の場になりました。
- ・ 長野県共同募金会によるながの推し活プロジェクトで全国 18 人から 115,300 円の募金が集まりました。その資金を活用して、地域まるごとキャンパスを通じて高大生を巻き込んだ活動を組み立てました。長野県立大学・長野県立篠ノ井高校、長野女子高校、市立長野高校から 10 人の参加登録があり、延べ 30 人とともに活動を推進しました。
- ・ 2023 年度に 10 周年を迎えたことを記念して、10 周年記念誌を発行しました。記念誌は、芋井地区の回覧板配布と、ステークホルダーへ配布をしました。また、長野県立図書館の郷土資料として保管されました。
- ・ 長野県環境部が進める信州環境カレッジ地域講座として、東海漬物株式会社の協力を得て、通算 4 回目のぬか漬け学習会を開催しました。
- ・ 芋井地区住民自治協議会や山楽会、一般社団法人ながの移動販売つなぎ局などとの連携で、充実した企画を実施しました。天空カフェに協力いただいたデリナカズミ様のキッチンカー出店では、地域の賑わい創出につながりました。
- ・ 長野地域こどもカフェプラットフォーム・認定特定 NPO 法人フードバンク信州より食材提供を得て、活動を充実させました。

② 活動を社会貢献につなげます。

- ・ 芋井地区住民自治協議会、長野市芋井支所のつながりを軸に、諸団体とのコミュニケーションを深めました。特に、いもいりビングらぼの事業に協力し、会議への参加や、草刈りバスターズ養成講座への講師派遣、草刈り企画への協力を行いました。
- ・ 栽培した野菜の一部は、社会貢献の位置づけで、精神保健福祉ボランティア ホワイトナッツ、篠ノ井忠富農園 Smile Farm に提供しました。
- ・ ブログと Facebook を軸に、芋井地区内の回覧板配布の活動通信発行を行い、活動の可視化を進めました。BLOG は、2018 年 1 月の CANPAN ブログ開設後、12 月 15 日に「66 万ページビュー」に到達しました。2024 年だけでも 16 万ページビューとなりました。
- ・ 第 13 回赤い羽根全国ミーティング In 信州（パネラー派遣・ブース出展）、第 5 回ながの子ども・子育てフェスティバル（ブース出展）、NPO カフェまんまる×ながの地域まるごとキャンパス活動報告会（ブース出展）、長野市ボランティア活動市民会議（パネラー派遣）で、活動の情報発信を行いました。

(2) 2025 年度の進め方

● 基本的な考え方

ボランティア団体としてできる事で、地域とのつながりを深め、頼りにされる存在を目指します。安全な場の運営を行います。

① 楽しい食農活動を実施します。

- ・ 参加者が活動に主体的に関わり、それぞれ「参加して良かった」「楽しかった」と思ってもらえるような場を作ります。
- ・ 運営スタッフのできることを活かして、多世代交流の充実を図ります。
- ・ 参加することで「参加者それぞれの暮らしが豊かになるような気付きの場」となることを目指し

ます。

- ・ 諸団体との連携で、楽しい企画が充実することを目指します。
- ② 活動を社会貢献につなげます。
 - ・ 私たちの活動は、地域の応援や理解があつてからこそ成り立ちます。地域課題を見聞きする機会を作るとともに、把握した地域課題に対しては、具体的な取り組み（農道・芋井社会会館清掃や援農ボランティア等）を実施します。
 - ・ 地域がにぎやかになることを目指して、様々な企画を具体化させます。
 - ・ 芋井地区住民自治協議会、長野市芋井支所のつながりを軸に、諸団体とコミュニケーションを深め、活動の広がりとお充実につなげます。
 - ・ 栽培した野菜の一部は、社会貢献の位置づけで諸団体に提供します。
 - ・ 様々な媒体、さまざまな場で、活動の情報発信を強めます。

4. 会計報告

(1) 一般会計（期間：2024年2月1日～2025年1月31日）

単位：円

収入		支出	
前年度繰り越し	159,253	農機具・肥料等	26,165
正・賛助会員費	65,000	種苗等	101,894
参加費（飛入含む）	272,000	通信費等	3,716
お米・リンゴ栽培協力金	96,000	食料・消耗品等	251,155
助成金 ※1	26,000	地元への支払い等	86,745
寄付金	12,792	10周年企画	21,558
長野県共募使途選択募金	103,770	2024バスでGo!	104,398
その他 ※2	67,550	次年度繰り越し	206,734
収入合計	802,365	支出合計	802,365

※1 助成金は、信州環境カレッジ（謝金）、コープながの（コープサークル活動補助）

※2 その他は、2023年度作業当代、バーベキュー参加費

(2) この間の一般会計の推移

収入の年度別変遷

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
(A)	59,470	90,061	118,321	157,326	186,552	232,160	298,435	376,122	549,035	847,310	802,365
支出の項目別変遷											
年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
農機具・肥料等	7,559	19,512	10,633	22,697	14,080	35,014	28,137	35,478	60,837	33,223	26,165
種苗等	6,884	14,665	15,574	15,559	15,976	16,243	15,689	16,883	39,105	42,121	101,894
通信費	1,743	2,513	7,695	6,618	9,516	13,417	9,485	8,966	8,073	15,554	3,716
食材・消耗品等	8,269	30,244	33,111	37,218	48,283	60,804	41,844	58,222	113,370	219,944	251,155
地元への支払い等	18,647	17,806	41,132	45,074	63,195	68,667	106,281	133,886	101,424	140,336	86,745
赤い羽根									48,576	51,212	104,398
10周年企画									100,000	85,664	21,558
ろうきん助成金										100,003	
支出合計(B)	43,102	84,740	108,145	127,166	151,050	194,145	201,436	253,435	471,385	688,057	595,631
次年度繰越(A-B)	16,368	5,321	10,176	30,160	35,502	38,015	96,999	122,687	77,650	159,253	206,734

5. 添付資料

(1) 2024年度参加者レビュー全文（総会資料別冊 P6～9）

(2) 一般会計報告詳細版（総会資料別冊 P10～20）

以上